

New York Report

October, 2024

CONTENTS

* Project 1: Studio Laura Gonzalez

1. Studio Laura Gonzalez

Project Overview

パリを拠点とする、インテリア・デザイナーの Laura Gonzalez は、18 世紀のパリを象徴するレストラン Laperpise の豪華なインテリアから、シャンゼリゼ通りにある Pierr Eherme のデカダンなショップに至るまで、フランス的ともいえるプロジェクトでもその感性を存分に発揮している。しかし、彼女は NY への思い入れが強く、カルティエの NY 旗艦店のデザインを手掛け、益々 NY に自分の拠点をもちたいと願っていた。今年 6 月、パリのショールームよりも遥かに大きなスペースで、ニューヨーク、ダウントウンならではのロフトにショップ兼アトリエをオープンし、米インテリア誌などでも取り上げられ話題となっている。アートギャラリーとも呼べるほど、研ぎ澄まされた感性でキュレーションされたショールームは、セラミック、ウッド、金属、ガラスなどのマテリアルを効果的に使い、仏クラフツマンシップの最高峰を代表するローラ・ゴンザレスのコレクションのハイライトが展示されている。手作業で鋳造された特徴的な足をもつドゥーサ・サイドテーブル、シグネチャーともいわれるフェミニンなシャンデリア（リリーパッド・シャンデリア）、デフォルメされた花のようなフロアランプが目を引く。シンプルさを好むニューヨーカーだが、すでにこの華やかでフェミニンなゴンザレスの魅力に心惹かれる人が増えている模様。また、ゴンザレスは、近々オープンするプランタン・パリのニューヨーク店のデザインも手掛けており、グランド・オープニングの日が待たれている。

Project Details

1. Studio Laura Gonzalez
2. Retail/ Showroom
3. Open Date: June 2023
3. Location: 102 Franklin St, New York, NY 10013
4. Target Customer: All
6. Website: <https://www.lauragonzalez.fr/en/>

Location Map





トライベッカ地区らしいインダストリアルな雰囲気を生かしたエントランス



水連の花をイメージしたテーブルはゴンザレスのシグネチャー



パリの職人技を生かしたブックシェルフ



自然の花にインスパイアを受けた作品が多い



丸みを帯びたシェイプの Colosseo アームチェアと個性的なオットマンのセット



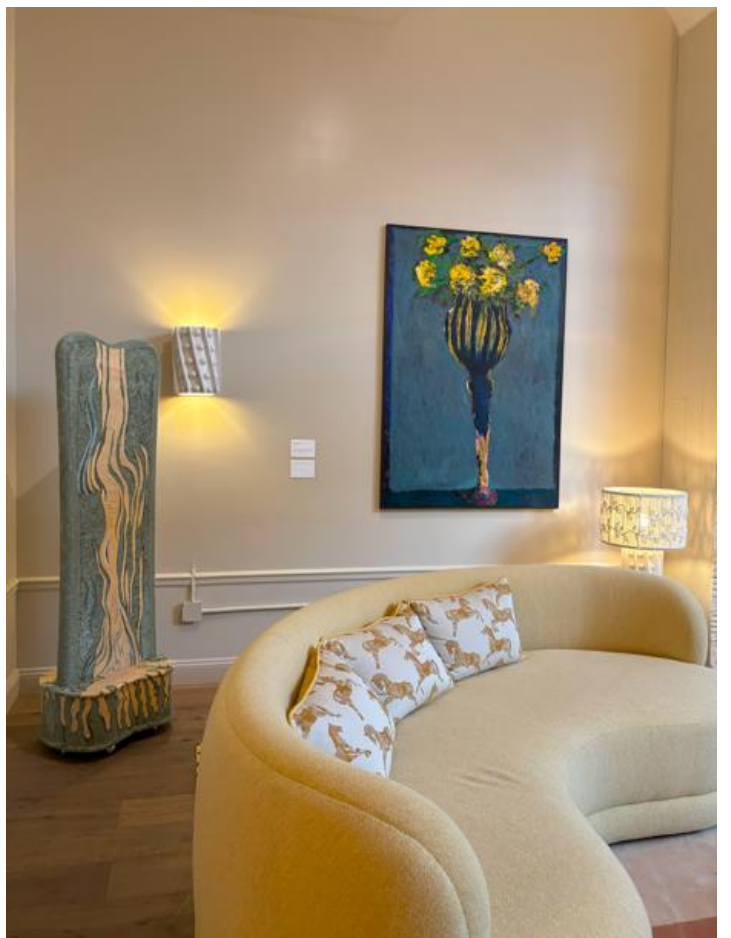
インドの伝統的な椅子に影響された Madras チェア



Rainbow と呼ばれる代表作のテーブル



キッチンエリア



温かみのある色使いもゴンザレスのデザインの特徴